

例文「夏の」「きらきらと」などのように、主語や述語の意味をくわしく説明している（修飾している）文節を修飾語といい、「太陽が」「ひかる」などのようにくわしく説明される（修飾される）文節を被修飾語といいます。修飾語・被修飾語は文節のはたらきのなまえです。答えるときは文節単位で答えます。

（例 ×太陽 ○太陽が）

例 夏の 太陽が ぎらぎらと かがやく。

きらきらと 水玉が ひかる。

問 次の文の 部のことばが修飾している文節を（ ）に書き抜きなさい。

- 1 弟は きのう 遠足に 行った。 ()
- 2 ゆっくりと 船が 港に 近づく。 ()
- 3 うちには 犬が 一匹 いる。 ()
- 4 わたしの 家には 池が ある。 ()
- 5 明日、デパートへ 買い物に 出かける。 ()
- 6 彼女の やさしい しぐさを 見る。 ()
- 7 あたたかい 春の 風が ふく。 ()
- 8 弟は めったに 病気を しない。 ()
- 9 あの チームは とても 強い。 ()